

シンジェンタグループ広報室

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6121

東京都中央区晴海 1-8-1

オフィスタワーX21 階

Tel: 03-6221-1001 Fax: 03-6221-1051

www.syngenta.co.jp

シンジェンタ シード株式会社

〒289-2304

千葉県香取郡多古町高津原向ノ台

401-2

www.syngentaseeds.co.jp



media release

スイス・バーゼル発、2009年 8月 6日付

英文リリース日本語訳

シンジェンタ社、モンサント社のハイブリッド ヒマワリの種子事業を買収 ヒマワリ種子におけるトップ企業としての地位をさらに強化

シンジェンタ社は本日、モンサント社のハイブリッド ヒマワリ種子事業を1億6,000万ドル（負債なしの現金）で買収する契約書に調印したことを発表しました。

資産に関する契約には、遺伝資源とハイブリッドヒマワリ種子の開発及び育種が含まれます。本事業は、2008年度7,500万ドルの売上を記録し、主要な市場において業界トップの位置を占めています。シンジェンタのヒマワリ種子事業は、2008年度に2億ドル以上の売上があり、世界的市場のリーダーです。

「この買収によって、ヒマワリの主要な栽培地域であるヨーロッパとラテンアメリカにおけるシンジェンタの地位をさらに強化し、生産者に対しより広い選択肢を提案できます。」とシンジェンタの種子事業部門の最高執行責任者のダボー・ピスクは述べています。

ヒマワリ油は、高付加価値の植物油で、飽和脂肪酸の含有量が低く、ほとんどが食品用途に使われています。ヒマワリは世界で約2,400万ヘクタール栽培されています。主要なヒマワリの生産国は、ロシア、ウクライナ、アルゼンチン、フランスおよび中央ヨーロッパです。ヒマワリ種子の市場価値は、現在約7億ドルと見積もられており、その75%以上が発展途上国の市場で占められています。

本買収取引は、規制当局の承認を待つこととなります。

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに”を企業目的として世界 90 カ国以上で事業を展開し、2 万 4,000 人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）をご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタAGの普通株またはシンジェンタADSの売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。